

手際のよい強盗

- (1) イタリア製の高価なシルクのスーツを着た粋な格好の男が融資面接を受けにウェストパック銀行にやってきた。
- (2) 彼は奥にある、カウンターの後の支店長室に案内された。
- (3) 部屋で支店長を待っている間、彼は銀行の内部をじっと見ている。
- (4) ようやく現われた支店長は、顧客になる可能性のあるその男に単調な面接を開始した。
- (5) 話の途中で突然、その男は拳銃を取り出した。
- (6) 強盗だったのだ。男は金庫にあるすべての金を要求した。
- (7) 支店長は部下にお金を取ってくるように命じた。
- (8) 幸いにも、部下たちは状況を把握すると、高額紙幣を上、小額紙幣を下にしてブリーフケースに詰めた。
- (9) 男は銀行を走って出ると、歩いて近くのマンションに向かった。
- (10) そこで彼は罪のない住人を襲い、銃を振り回しながら、銀行での騒ぎが収まるまで部屋で待たせてくれと言った。
- (11) 残念なことに、その男は捕まらなかった。
- (12) 警察は彼がプロで、その辺りで前に起きた事件も彼の犯行だと考えている。